

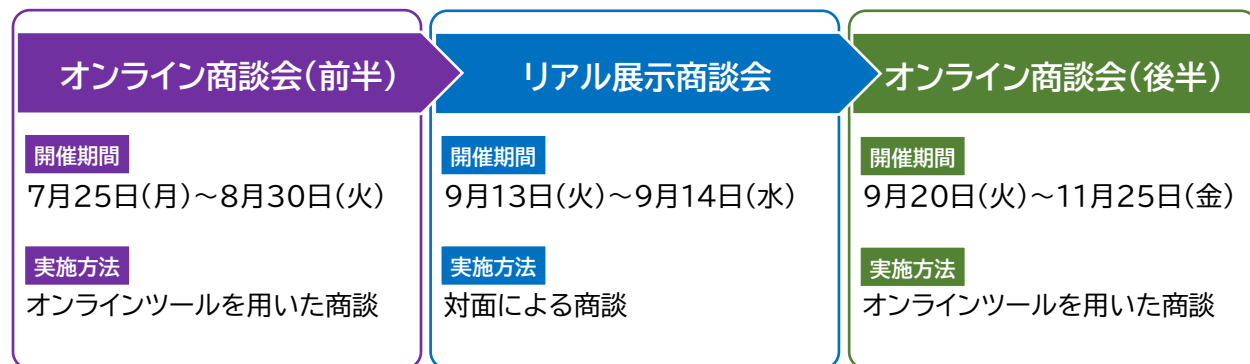
プレスリリース

開催概要

催事名	東北復興水産加工品展示商談会2022 ～繋がる・繋げるリアル・オンライン商談会～
主催	復興水産加工業販路回復促進センター
オンライン商談会	2022年7月25日(月)～11月25日(金)／オンラインツール
リアル展示商談会	2022年9月13日(火)～9月14日(水)／仙台国際センター展示棟 10:30-17:30 10:00-15:00
出展者	青森県、岩手県、宮城県、福島県、茨城県、及び千葉県の水産加工業者等 100社
来場者	水産、食品バイヤー、業界関係者等 5,000名(目標)



開催の位置づけ



今回の開催における特徴

開催以来初となる“ハイブリッド”型商談会を開催

従来の対面型リアル商談、WEB会議ツールを用いたオンライン商談の双方で商談機会を創出すべく、約4か月間にも及ぶ商談会を開催いたします。

販路開拓・商品開発に繋がるセミナーを実施

水産業界に於ける課題解決に役立つ内容にてセミナーを開催する他、商品開発に長けたシェフが、商品開発のヒントの講演を交えながら出展商品のアレンジレシピを調理実演する「アレンジレシピデモンストレーション」を実施します。

来場者視点を重視した8つのテーマから、出展ブース及びイチオン商品展示を設置

消費者ニーズに対応した水産加工品や、食品バイヤーが求める水産加工品が多数出展されることから、出展者・商品の魅力を的確にお伝えすべく、旬なキーワードに沿った8つのテーマに分けた出展ブース及び展示コーナーを配置いたします。

同時開催セミナー

9月13日(火)

11:00~12:00 プレ三陸水産イノベーションサミット2022
北三陸発！地域の水産業を活性化するビジネスエコシステムの構築
株式会社北三陸ファクトリー 代表取締役 下学坪 之典氏
株式会社フィッシャーマン・ジャパン・マーケティング 代表取締役社長 津田 祐樹氏

12:30~13:00 水産物の放射能調査について理解を深めるために
水産庁増殖推進部 研究指導課水産研究調査班 企画係長 原田 雄輝氏

13:30~15:10 イスラム市場水産ハラルセミナー
①PPIHグループの海外戦略と日本のハラル水産品と加工品について
株式会社パン・パシフィック・インターナショナルホールディングス
執行役員 海外事業MD サポート本部長 PPIC 事務局長 渡辺 和博氏
常務執行役員兼PPRMシンガポール・PPRMマレーシア 代表取締役社長 町田 悟史氏
②日本のハラルビジネス最前線国内マーケット、海外マーケット座談会
一般社団法人ハラル・ジャパン協会 代表理事 佐久間 朋宏氏(ファシリテーター)
アセットフロンティア株式会社 代表取締役 島居 里至氏
アジア・パートナーシップ・カンパニー 海外営業部 モハマド・シャミン氏
③水産業界のハラルビジネス戦略「コロナ禍でのハラルビジネスを活用した海外戦略はこれだ！」
一般社団法人ハラル・ジャパン協会 代表理事 佐久間 朋宏氏

15:45~16:45 SDG'sを水産加工業に活かそう！
小谷フードビジネス 代表 小谷 一彦氏

9月14日(水)

10:30~11:30 プレ三陸水産イノベーションサミット2022
水産会社とバイヤーを繋ぐオンラインプラットフォーム
株式会社ライトハウス 代表取締役 新藤 克貴氏
株式会社フィッシャーマン・ジャパン・マーケティング 代表取締役社長 津田 祐樹氏

12:00~13:00 復興10年を踏まえ、これからの10年に対する意識改革~withコロナでの水産加工品のトレンド、販路拡大の取組、ウクライナ情勢による打撃への対策~
復興庁企業連携班参事官 関口 訓央氏(開会挨拶、施策説明)
復興庁企業連携班 青山 優子氏(総司会)
東北学院大学教養学部地域構想学科 教授 柳井 雅也氏(モデレーター)
有限会社飯塚商店 代表 飯塚 哲生氏(パネリスト)
株式会社北三陸ファクトリー 代表 下学坪 之典氏(パネリスト)
有限会社ヤマナカ 代表取締役社長 高田 慎司氏(パネリスト)
販促ツール有限会社 営業開発の専門家 山田 英司氏(パネリスト)

13:30~14:30 鯖やグループ、サバのブランド戦略
株式会社鯖や 代表取締役 右田 孝宣氏

併設イベント

アレンジレシピデモンストレーション

商品開発に長けたシェフが、商品開発のヒントの講演を交えながら出展商品のアレンジレシピを調理実演する「アレンジレシピデモンストレーション」を実施します。

開催日時

9月13日(火) 12:00~13:00

9月14日(水) 11:30~12:30

出展者プレゼンテーション

総司会者とコメンテーターが進行を務め、本展示商談会の出展者と共に、独自の製法・味・技術で製造した商品のイチオシポイントを説明しながら、商品の魅力を余すことなくご紹介し、ライブ感溢れるプレゼンテーションを開催します。

開催日時

9月13日(火) 15:15-15:45

9月14日(水) 13:00-13:30

※ 感染症対策および講演者の都合により、プログラム・講演者が変更となる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

感染症対策

本展示商談会では、日本政府、開催地である宮城県、その他業界団体等が定めるイベント開催制限に伴い、新型コロナウイルス感染症対策を実施し、皆さまの健康と安全確保を最優先に考えた開催に努めて参ります。

1 入場制限の実施

- ・ 同時入場者数2,000名を上限とし、入退場を管理します。
- ・ 入口ゲートにてサーマルカメラ等を用いた検温を実施します。

2 ソーシャルディスタンスの確保

- ・ 通路幅は3m以上に設定し、通行者の身体的距離が最低1m確保されるよう努めます。
- ・ 受付、セミナー、特設会場では、待機列を含め、1m以上の間隔が確保されるよう、フロアマーカ―等を設置(貼付)します。

3 定期的な消毒作業

- ・ 展示棟、会議室、控室、トイレ等の出入口へ、消毒液を設置します。
- ・ ①共用部の扉及び手すり、②受付付近の人の手が触れやすい箇所、③特設ステージ及びセミナー会場の演台・テーブル・イス、④展示ホール内及び商談会場のテーブル・イス等には、定期的な消毒作業を実施します。

4 会場内の換気

- ・ 開催期間中は、展示ホール及び商談会場の扉を一部開放し、常時換気に努めます。

5 飛沫防止対策

- ・ 本展示商談会に係る全ての参加者に、マスクの着用を義務化します。
- ・ 受付及び商談テーブルには、アクリル板やビニールカーテン等を設置し、飛沫防止対策を行います。

6 参加者の連絡先把握

- ・ 出展者、来場者、主催者、関係者等の参加者全員の連絡先把握を徹底します。

7 接触確認アプリの活用

- ・ 厚生労働省提供の接触確認アプリ(COCONA)、みやぎお知らせコロナアプリ(MICA)等の活用(インストール)を参加者全員に要請します。

※ 本指針は現時点での対策であり、今後の基本的対処方針や感染状況に応じて変更する場合がございます。変更が生じた場合は、出展者に通知すると共に、ホームページでも随時公開させていただきます。ご理解ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

取材のお問い合わせは

復興水産加工業販路回復促進センター 代表機関 全国水産加工業協同組合連合会
〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町1-9-2 人形町富士ビル 3階
TEL.03-3662-2040 FAX.03-3662-2044 E-mail:me-info@zensui.jp